

令和6年 業種別労働災害発生状況

(5月末現在)

小樽労働基準監督署

業種別	令和6年			令和5年			対前年		業種割合 (%)	令和5年確定値		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
全産業合計		114	114		111	111	3	2.7	100.0		354	354
製造業		22	22		21	21	1	4.8	19.4		63	63
食料品		14	14		13	13	1	7.7	12.3		37	37
木材・家具		1	1		2	2	-1	-50.0	0.9		2	2
紙・印刷								-			1	1
窯業・土石					1	1	-1	-100.0			1	1
金属・機械		1	1		2	2	-1	-50.0	0.9		5	5
その他		6	6		3	3	3	100.0	5.3		17	17
鉱業								-				
土石採取業		1	1		1	1			0.9		1	1
建設業		6	6		8	8	-2	-25.0	5.3		21	21
土木工事業		4	4		5	5	-1	-20.0	3.5		11	11
建築工事業					1	1	-1	-100.0			3	3
木造建築業		2	2				2	-	1.8		5	5
その他					2	2	-2	-100.0			2	2
交通運輸事業		7	7		11	11	-4	-36.4	6.1		26	26
陸上貨物運送事業		6	6		5	5	1	20.0	5.3		18	18
道路貨物運送		6	6		5	5	1	20.0	5.3		17	17
陸上貨物取扱								-			1	1
港湾運送業		1	1				1	-	0.9			
林業		1	1				1	-	0.9			
水産業		1	1				1	-	0.9		4	4
卸売業・小売業		14	14		12	12	2	16.7	12.3		41	41
清掃・と畜業		7	7		7	7			6.1		12	12
上記以外の事業		48	48		46	46	2	4.3	42.1		168	168

本統計は、労働者死傷病報告(休業4日以上)を集計したものであり、前年同期との対比になります。

時間外・休日労働時間が月80時間を超えたら医師による面接指導を実施しましょう！

建設工事着工期労働災害防止運動
 ~「着工期」こそ、安全対策の「質」を決める時期~
 令和6年4月1日~令和6年6月30日

この時期に、安全衛生教育の充実、安全衛生管理体制の再確認、安全意識の定着を最重点として、各種の取り組みを行ってください。

STOP! 熱中症
クールワークキャンペーン
 5月から9月を期間として実施します。
 熱中症の予防対策に取り組みましょう。

令和6年 業種別労働災害発生状況(その2)

(5月末現在)

小樽労働基準監督署

区分 業種別	令和6年			令和5年			対前年		業種割合 (%)	令和5年確定値		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
第三次産業(抜粋)		38	38		41	41	-3	-7.3	33.3		146	146
小売業		14	14		10	10	4	40.0	12.3		37	37
社会福祉施設		20	20		22	22	-2	-9.1	17.5		96	96
旅館業		3	3		5	5	-2	-40.0	2.6		8	8
飲食店		1	1		4	4	-3	-75.0	0.9		5	5
上記以外の事業(内訳)		48	48		46	46	2	4.3	42.1		168	168
農業								-			7	7
畜産業								-				
理美容業・ その他商業								-			1	1
金融・広告業		1	1				1	-	0.9		1	1
映画・演劇業								-				
通信業		7	7		2	2	5	250.0	6.1		8	8
教育研究業					1	1	-1	-100.0			1	1
保健・衛生業		25	25		29	29	-4	-13.8	21.9		126	126
接客・娯楽業		7	7		10	10	-3	-30.0	6.1		16	16
官公署								-				
その他の事業		8	8		4	4	4	100.0	7.0		8	8

令和6年 死亡労働災害発生概要
(5月末現在)

小樽労働基準監督署

	発生日	業種	性別	災害発生状況	事故の型 起因物
1				発生していません	